

アレルギー特化 飲食店掲載サイト

速水 千尋

目次

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. 目的、制作背景 | 5. このシステムの売り |
| 2. ターゲット、注力した点 | 6. 不足機能 |
| 3. システムについて | 今後のシステム展望 |
| 4. デモンストレーション | 7. 今回の開発を通じての感想 |

目的: 食物アレルギーを持っている方が手間をかけず安心して外食に行く

【制作背景】

- ・アレルギー対応ができるか店舗に確認の連絡をすることに気が引けて外食を諦めるケース
- ・飲食店に対応可否の連絡をしてもつながらず外食を諦めるケース

【実例】

- ・重度の食物アレルギー(エキス混入不可、器具洗浄必須など)
- ・難しい対応(ラテックスアレルギー、魚の餌にアレルギー反応など)



【ターゲット】

- ・食物アレルギーを持っている方
- ・食物アレルギーに対して理解を深めたい方

※性別、年齢層はターゲットとして定めないものとする



【システムについて】

【ゲストユーザー】

- ・飲食店一覧、詳細の閲覧
- ・お問い合わせ
- ・取り組み応援(いいね機能)

【管理ユーザー】

- ・飲食店登録、編集、削除
- ・お問い合わせ確認
- ・管理ユーザーの追加

【デモンストレーション】

【このシステムの売り】

- ・「サイトを見た」で何らかのサービス

 サイトの運営上、飲食店の方からの協力が不可欠→ウェブサイトの効果の可視化

- ・飲食店の登録ができるユーザーを管理ユーザーのみに

 投稿者を限定し、情報の信憑性を高める

- ・様々なジャンルの飲食店のためのデザイン

 「見やすい」を前提とした、統一性のあるデザイン

- ・CSSに目次を作成

【不足機能と今後のシステム展望】

- ・キーワード検索機能
- ・飲食店からの取材依頼フォームの作成
- ・口コミ、画像投稿機能
- ・継続して運営していく上での課題
- ・サイト自体のPR(追加と同時にSNS投稿など)
- ・情報源の詳細がわかるもの(管理している人の紹介ページなど)

【今回の開発を通じての感想】

- ・企画、要件定義の難しさ
- ・必要とされるものを作るために客観的な視点を持つことの難しさ
- ・普段から様々な事を観察し発想力を育む事の重要性
- ・発想を実現する技術力の重要性
- ・基礎技術をはじめとし、応用する力の重要性
- ・コードを他人と共有するためのわかりやすい、理解しやすい書き方

御清聴ありがとうございました。